

# 岩沼市玉浦西地区への 移転と地域づくり



玉浦西地区まちづくり検討委員会

相野釜町内会長

中川勝義

# 岩沼市の被災概要

死者183名  
家屋被害 4,214戸

被害農地1,240ha

全壊 718戸、半壊 1,310戸  
一部損壊 2,186戸



被災前



被災後



被災したエリア

# 岩沼市沿岸部の様子

大津波で沿岸部は壊滅的被害



長谷釜橋南側



車が無残に転がっている仙台空港



がれきが散在する蒲崎地区



# 千年希望の丘のイメージ

モデル地 設置計画申請書 1/2000



# ボランティアによる植樹



# 岩沼市復興計画

元の地区ごとに  
仮設住宅に移転



里の杜東住宅→相野釜地区、長谷釜地区、二野倉地区  
里の杜西住宅→藤曾根地区、蒲崎地区、新浜地区、寺島地区、  
林地区の一部  
里の杜南住宅→矢野目地区、林地区の一部、市外

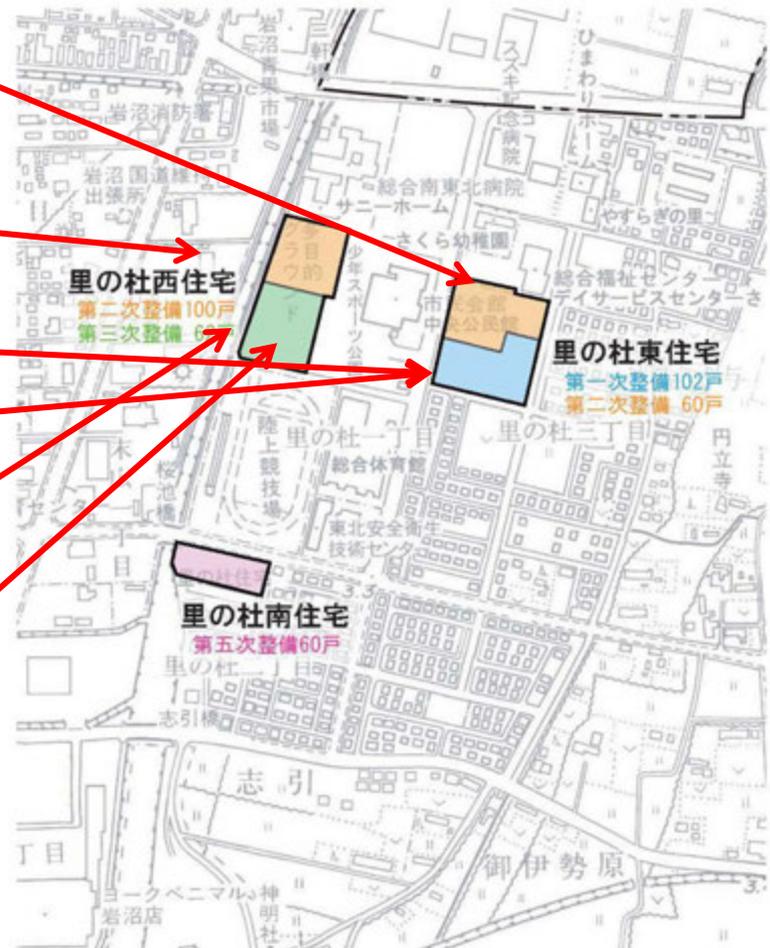
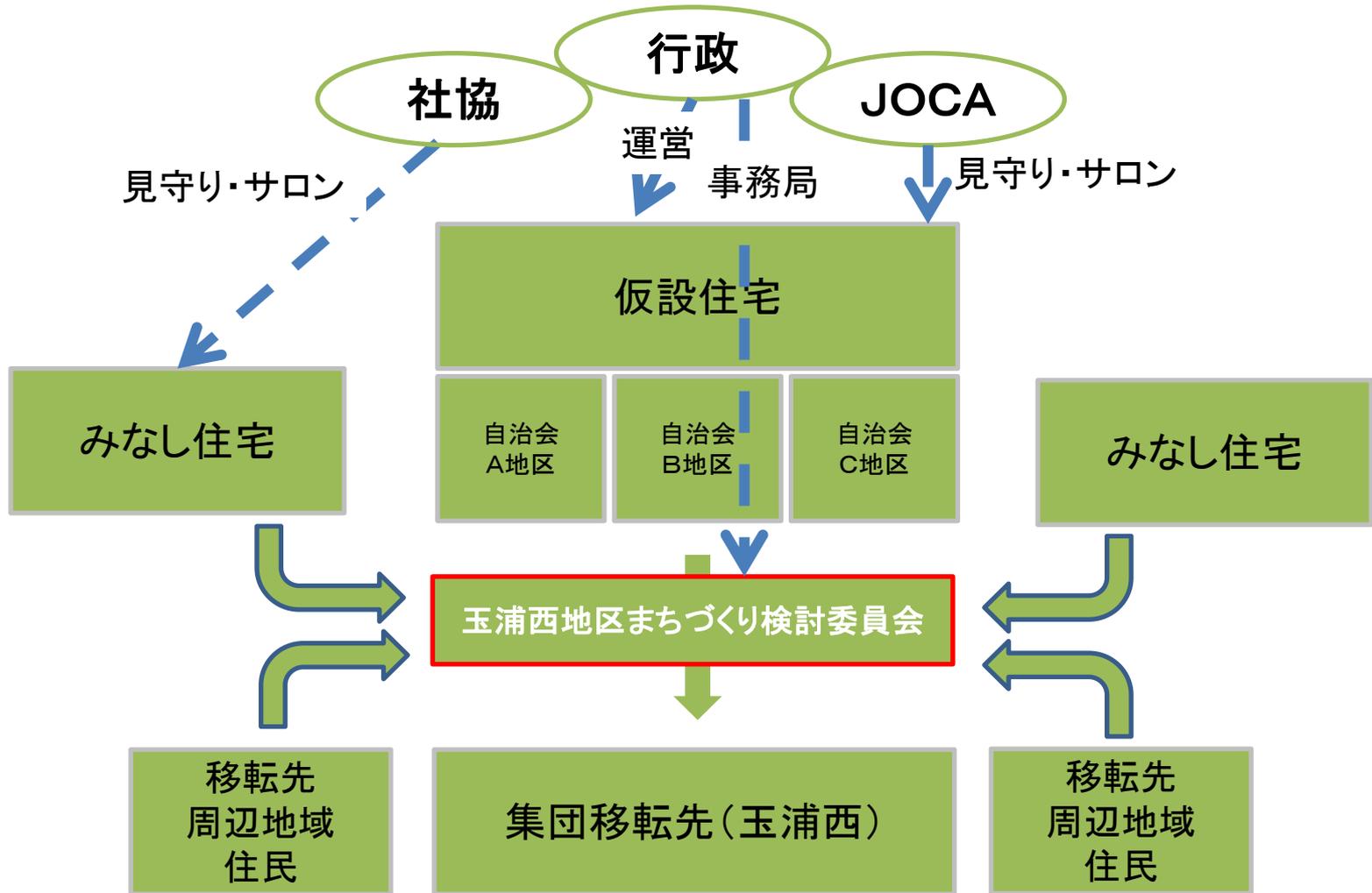


図 仮設住宅位置図

# 玉浦西地区の土地利用計画



# コミュニティ形成・見守り支援体制の全体像



# 玉浦西地区まちづくり検討委員会

## ○検討委員等

役 職	氏 名	区 分
委員長	阿留多伎真人	学識経験者
副委員長	福屋粧子	
委員	中川勝義 桜井よしみ 桜井理恵	集団移転対象地区 の市民
	佐藤勲 佐藤清子 佐藤武志	
	菊地久義 小林昌代 菊地康志	
	菊地幸一 斎藤洋子 菊地善信	
	菅原栄 浅野公子 森功	
	菅原一夫 菅原真奈美 佐藤克己	
	伊藤喜美雄 加藤敬三 熊谷慶一	
アドバイザー	石川幹子	東京大学大学院 教授、岩沼市震災復興会議議長
	小野田泰明	東北大学大学院 建築・社会環境工学科長
	三部佳英	(財)宮城県建築住宅センター 理事長

## 構成

集団移転対象地区の市民  
移転先周辺地区の住民

×

アドバイザー(専門家)

×

行政(事務局)

×

社協・JOCA・NPO  
(オブザーバー)

世代バランス

多様性のある  
コミュニティ

ジェンダー  
バランス

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

## 新しいまちの名称候補を選出

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第25回会議が9月25日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、新しいまちの名称候補を選出するとともに、「避難のルール等について」「健幸地区を目指した地区内の施設、設備の内容（案）」「農業との具体的な連携方法、連携内容等（案）」「まつり、イベント、復興祭等地区行事に関する内容等（案）」「地元団体等の具体的な活用方策等（案）」に関する事務局案について協議を行いました。

地区の名称候補については、全国から応募のあった152案の中から検討委員の投票により、上位5つとなった次の5案を最終候補として選出しました。

この5案について、玉浦西地区にお住まいになる方（中学生以上を対象）による投票を行い、新しいまちの名称を決定いたします。

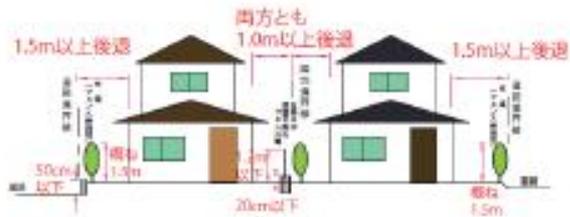
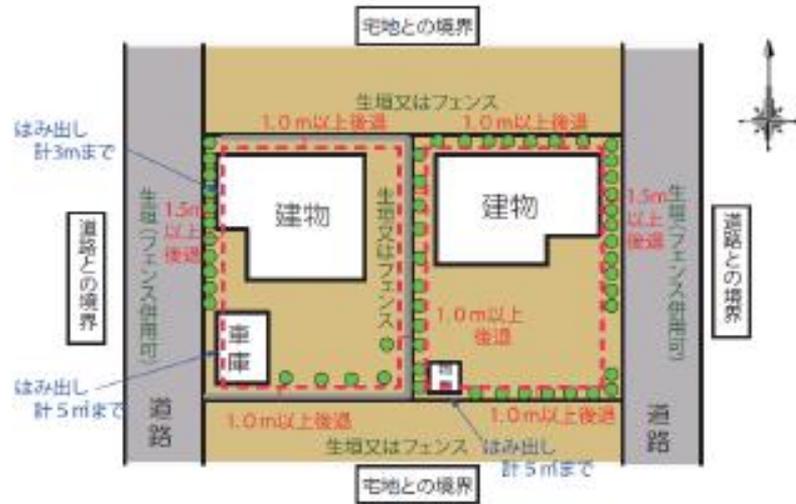
候補番号	候補名称	候補名称の意味や由来
1	きぼうのもり <b>希望の杜</b>	被災された皆様が、新たな土地で新たな希望や望みを持って生活していただければと思い「希望の杜」という名称を提案いたします。
2	たまうらにし <b>玉浦西</b>	玉浦の再生のために、玉浦の名前は残していくべきだという思いと、これまでも街づくりにずっと玉浦西という地区名を使ってきた。この名前は何らかの形で残してもらいたい。
3	ていざんにし <b>貞山西</b>	東日本大震災で被害を受けた地域六地区には伊達政宗公開削の貞山堀がある。阿武隈川の河口左岸から仙台空港までの歴史文化のある地域である。大震災〔大津波被害〕からの復興、六地区の集団移転の新しい街である。移転地玉浦西地区と貞山堀のある六地区から「貞山西」名付ける。
4	のぞみがうら <b>希が浦</b>	歴史ある玉浦地区を忘れず、新しく生まれ変わるこの地域が希望あふれる町になります様、玉浦の一字を入れました。
5	ほなみの <b>穂波野</b>	海までまっすぐのびた玉浦街道。その両脇に広がる田園風景。むせかえる様な緑、実りの黄金色、渡る風のおいも季節によって違い 30 年前に初めて見た時はその美しさ感動しました。

また、今回事務局より示された検討課題原案については、各原案をたたき台として、今後地区の中で具体的な検討を進めていくこととなりました。

なお、前回の会議で検討した公園、緑道の管理も踏まえた整備の内容については、事務局で協議、検討を加え、次回会議において事務局より報告される予定です。

- 検討委員会における検討内容については毎回ニュースとして発行
- 現在、計27号まで発行（27回の会議を開催）
- 次号28号の最終回では最終報告書として市長に提出予定（新たな地域づくりの検討を含む）

# 地区計画説明会、里の杜の景観



# 防災集団移転・災害公営住宅地区の画地

相野釜地区



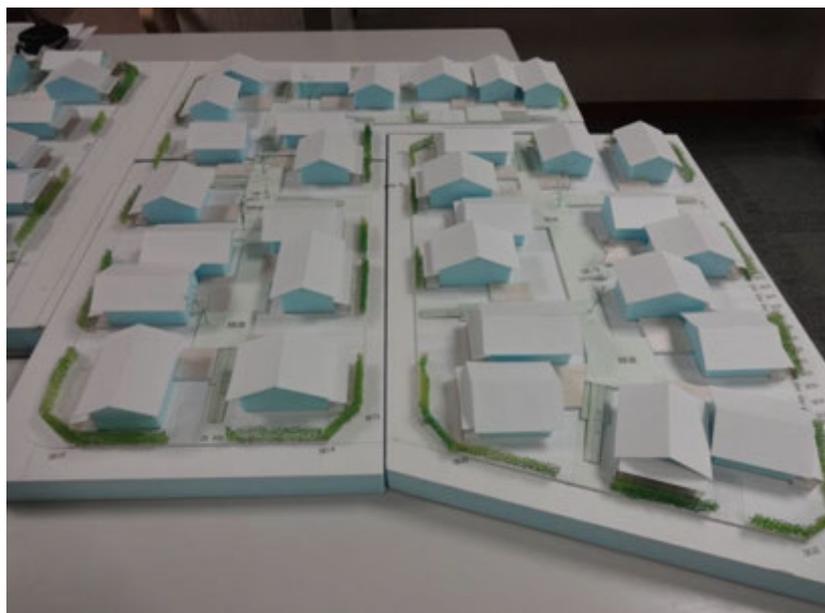
図1 玉浦西地区 土地利用計画図 (宅地割案：平成24年12月12日現在)

# 相野釜地区の画地決定



住民が集まりどこに住みたいかを話し合う

# 住宅相談会、モデル住宅建設



最後に

課題と展望